

1986年度 水理実験センター施設利用状況

	教 育 関 係	研 究 関 係
学 群	1. 気候学・気象学実験 受講者 4人×1回= 4人 2. 水文学実験 // 9人×2回= 18人 3. 地形営力論実験 // 10人×10回=100人 4. 地球科学基礎実験 I // 49人×1回= 49人 5. // // 52人×1回= 52人 6. // // 25人×2回= 50人 7. 地球科学C実験 // 45人×1回= 45人 8. 生物環境造成学実験 // 27人×1回= 27人 9. 農林学実験 // 34人×1回= 34人 10. フレッシュマンセミナー // 21人×1回= 21人 400人	卒業研究等利用者 自然学類 5人 5～12ヶ月 5人
大学院	11. 自然地理学特講 受講者 7人×1回= 7人 12. 環境科学野外実習II // 9人×2回= 18人 13. 水文学特講 // 4人×10回= 40人 65人	地球科学研究科 5人 3～12ヶ月 環境科学研究科 1人 12ヶ月 6人
教職員	1～13の指導 15人	地球科学系 1人 12ヶ月 化学系 1人 6ヶ月 2人
他大学	農業工学科野外実習 東京大学・ 京都大学農業工学研究科 25人×1回=25人 水文学野外実習 愛知教育大学教育学部 14人×1回=14人 上記の指導教官 4人 受講者 39人	豊橋技術科学大学 1人 12ヶ月 スウェーデン・ウプサラ大学 1人 1ヶ月 シンガポール・シンガポール大学 1人 3ヶ月 3人
その他	1. 研究会・シンポジウム・共同研究 ○茨城県立高等学校教諭地学部県南地区研修会 19人×1回=19人 ○土木学会水文小委員会研究集会 50人×1回=50人 ○碎屑性堆積物研究会 60人×1回=60人 2. 測器・資料等利用者 57人 3. 見学者 国内 82人 国外 8人 90人	
	総 合 計	811人

主 な 行 事

年 月 日	記 事
1986. 5. 9	昭和62年度概算要求（特殊施設経費）資料提出
1986. 5. 17	昭和62年度概算要求に関わる特別設備費の要求書提出
1986. 6. 27	昭和61年度第 1 回運営委員会開催
1986. 7. 23	昭和61年度第 2 回運営委員会開催
1986. 9. 16	昭和61年度第 3 回運営委員会開催
1986. 10.	水理実験センター報告第10号発行
1986. 10. 7	第 1 回水理実験センター談話会開催
1986. 10. 21	第 2 回水理実験センター談話会開催
1986. 11. 11	第 3 回水理実験センター談話会開催
1986. 11. 25	第 4 回水理実験センター談話会開催
1986. 12. 9	第 5 回水理実験センター談話会開催
1986. 12. 15	昭和62年度営繕関係要求書提出
1986. 12. 17	昭和61年度第 4 回運営委員会開催
1986. 12. 18	大型計算機リモートステーション（STL08）運用開始
1986. 12. 23	第 6 回水理実験センター談話会開催
1987. 1. 22	昭和63年度概算要求事項提出
1987. 2. 7	昭和62年度特定研究費要求書提出
1987. 2. 10	昭和62年度一般設備費要求書提出
1987. 2. 27	昭和61年度水理実験センター年次研究報告会
1987. 3. 4	昭和61年度第 5 回運営委員会開催
1987. 3. 25	ERC Papers No.10, No.11 発行
1987. 3. 31	仮設水理実験棟低水槽補修工事完了
1987. 3. 31	大型一面剪断試験機収納小屋設置

Environmental Research Center Papers

- No. 1 (1982) Kenji KAI : Statistical characteristics of turbulence and the budget of turbulent energy in the surface boundary layer. 54p.
- No. 2 (1983) Hiroshi IKEDA : Experiments on bedload transport, bed forms, and sedimentary structures using fine gravel in the 4-meter-wide flume. 78p.
- No. 3 (1983) Yousay HAYASHI : Aerodynamical properties of an air layer affected by vegetation. 54p.
- No. 4 (1984) Shinji NAKAGAWA : Study on evapotranspiration from pasture. 87p.
- No. 5 (1984) Fujiko ISEYA : An experimental study of dune development and its effect on sediment suspension. 56p.
- No. 6 (1985) Akihiko KONDOH : Study on the groundwater flow system in Ichihara region, Chiba Prefecture. 59p.
- No. 7 (1985) Chong Bum LEE : Modeling and climatological aspects on convective boundary layer. 63p.
- No. 8 (1986) Kazuo KOTODA : Estimation of river basin evapotranspiration. 66p.
- No. 9 (1986) Abdul Khabir ALIM : Experimental studies on transient behavior of capillary zone. 76p.
- No.10 (1987) Michiaki SUGITA : Evaporation from a pine forest. 61p.
- No.11 (1987) Hye-Sook PARK : Variations in the urban heat island intensity affected by geographical environments. 79p.

筑波大学水理実験センター報告

第 11 号

1987年10月発行

編集発行 筑波大学水理実験センター
茨城県新治郡桜村
〒305 電話 0298-53-2532

印刷所 株式会社 明文社
東京都中央区日本橋蛸殻町 1-24-8
電話 03-666-0601
